

車にはねられたさいたま市の女性（38）が、病院をたらい回しにされ、約4時間後に死亡した。女性はなんと12病院から受け入れを拒否されたという。もともと、昨今は病院に限らず、老人ホームも入所を断られるようだ。

800万人

団塊世代は

特養ホームに入れにくい

入れにくい

財政難でこっそり入所率を下げ始めた自治体も



「重いすのこに、2年待たせても特別養老ホームに入れてくれない」
千葉県柏安市の女性（78）がため息をつく。82歳の夫は、よく認知症の気もだが、家族の助けが必要。だが、同居家族がいるという点で入所の優先順位は低く、公的な老人ホームである特養は、申し込み順ではなく、重要な要介護者が優先されるシステムだ。

柏安市も、主要3項目でハイレールの、老いが要求される。要介護度は、「要介護1」が最高の30点、これが認知症が加わると、5歳プラスされる。在宅サービスは「利用率が80%以上」で最前30点。また、「身

の財政状況と緊急宣言した目黒区は、完全にバツイス状態。特養の整備予算が7億1000万円を2年延期した。全国介護支援協議会会長の上原光氏らが「市区町村の首長の取り組みにもよりますが、介護は全国一律ではありません。特養への入所しても、入りやすい市もある。入所者数は1人にに対し、入所者数は18人（91%）。入所率は780人という、絶望のその後を描いた映画「テンテテ」が話題だが、税金を納めない老人はもはや、無用でも言いづらか。

12人の定員割れなのに
なぜか入所待ち780人
横浜市のように新たな特養を建設すれば、自治体に維持費とメンテナンスの負担がしかかる。現行の介護制度では、サバイバル6分。老人ホームにいたって、昨年全国の平均の入所率は81・4%です（厚労省関係者）
例えば、板橋区の特養してかかないか。

「入所まで2、3日待ちのひとは、定員130割れのところもある。08年調査では定員の90%、短期入所利用率は86%でした。低所得者向けで、老人ホームにいたって、昨年全国の平均の入所率は81・4%です」
「厚労省関係者」
例えば、板橋区の特養してかかないか。